

見本

公益財団法人 軽金属奨学会  
2025 年度 教育研究資金・研究補助金 申込書


申込者	所属	和文	〇〇大学 大学院△△研究科 ××専攻 ※省略せず正式名称を詳しくご記入ください。		フリガナ	ケイゾク タロウ	
		英文	※上記を英語表記でご記入ください。		氏名	軽金属 太郎	
	所在地	〒 541-00xx 大阪市中央区・・・・・・〇丁目〇-〇 E-mail: 〇〇〇@△△△-xx.x.jp TEL: 06-0000-0000 (内線: ) FAX: 06-0000-0001		研究分野(領域)	〇〇〇〇〇		
		自宅	〒 ※ご自宅の住所と電話番号(携帯番号も可)をご記入ください。 TEL: 06-0000-00xx		定年予定	※3年以内に定年が予定される場合のみご記入ください。	
研究題名	研究開始年度 西暦 年度		新規題名	継続題名	(いずれかを選択) 研究完了見込み 西暦 年 月 頃		
	和文	※研究する軽金属名が必須 →アルミニウム、マグネシウム、チタンなど。 研究対象が複数の軽金属材料の場合は、軽金属と総称表現してもOK				同一テーマでの申込は3年が限度	
	英文	※上記を英語表記でご記入ください。					
研究組織	研究分担者氏名	所属機関	職位	研究費概算	分担する研究内容		
	1人の場合は自身の氏名をご記入ください。 原則として民間企業関係者は研究分担者とはなりません。						
当会助成金の使途	費目	予算金額(応募要領の3による原則額)		摘要			
	設備・備品等	150,000	(円)	ガラス器具、試薬等			
	消耗品費						
	人件費						
	旅費	100,000		学会参加旅費			
	その他(具体的に)	50,000		学会参加費、学会年会費			
計	300,000 (研究補助金の場合は200,000円)						

※枠は広げず、1頁に収めてください。

研究目的	できるだけ具体的に記載してください。 また、研究の意義・価値・研究成果活用の見込み等も併記してください。  ○○○○○・・・・・・・・
従来研究成果の概要	新規研究題名での申請の場合は、申請までの段階の研究成果を、継続研究題名での申請の場合は、初年度あるいは2年度までの研究成果を記載してください。  ○○○○○・・・・・・・・
研究実施計画	できるだけ具体的に、また研究経費との関連もわかるように記載してください。 次年度以降の予定も併記してください。  ○○○○○・・・・・・・・

研究実績

軽金属（アルミニウム、マグネシウム、チタン）及びこれらを主成分とする合金に関する2019年～2024年に公表された論文（査読を伴うもので、共著論文を含み、当会助成の有無は問わない）を記載してください。但し、その研究論文が、今回の交付申込の研究に至る重要な契機となった場合は、上記軽金属ではなくても掲載可能であり、論文題名の左側（契機論文欄）に☆印を付けてください。掲載論文が多数に渡る場合はこの頁内に収まるよう代表的な論文を選択して記載してください。

契機論文	論文題名	論文著者は掲載順に全員を記載する	発表誌名・巻・号・頁	発表年・月 (直近のものから 遡り、西暦表記で)
<p>発表年月「直近のものが上」に来るように軽金属に関する2019年～2024年の公表論文を記載してください。</p>				
☆	High-temperature . . . . . . . . . . . . . . . Aluminum . . . . .	Taro Keikinzoku, ××××××××, △△△△△△△, ○○○○○○○	Materials Transactions, Vol. 00, Issue 7(2023), pp. 1100-1105	2024. 5
	Effect of Magnesium Content . . . . . . . . . . . . . . .	△△△△△△, Taro Keikinzoku, ○○○○	Journal of Japan Institute Metals and Materials, Vol. 00, No.1 (2022) pp. 60-64	2022. 12
	Fabrication of . . . . . . . . . . . . . . . Titanium . . . . .	×××××××××, ○○○○○○, △△△△△△△, Taro Keikinzoku	Materials Science Forum, Vol. 00, (2021), pp. 100-105	2021. 5
	Evaluation of Effective Thermal Conductivity . . . . . . . . . . Aluminum	Taro Keikinzoku, ××××××××, ○○○○○○, △△△△△△	Materials Science & Engineering A 00 (2020), pp. 200-207	2020. 6
	. . . . . . . . . . . . . . .	◇◇◇◇◇◇, Taro Keikinzoku, ○○○○○○	Journal of Japan . . . Vol. 00 (2019) , pp. 50-58	2019. 12
	Development of . . . . . . . . . . . Mg-Li-Al Alloy . . . . .	△△△△△△△, Taro Keikinzoku, ○○○○, ××××××××	Journal of The Japan Institute of Light Metals, 00, 2019, pp.120-122	2019. 3
	Aluminum alloy . . . . . . . . . . .	△△△△△△, ○○○○, ××××××××, Taro Keikinzoku	Materials Transactions, (2018), 500-509	2019. 1
		 <div style="border: 2px solid red; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">                         論文掲載順に                          全員の氏名を                          ご記入ください。                     </div>		